

2024年度  
春学期入学  
大学院入学試験要項

文学研究科  
社会学研究科  
法学研究科  
経済学研究科  
経営学研究科  
【博士後期課程】

2024  
CHUKYO UNIVERSITY



# CONTENTS

目次

研究科共通

文学

社会学

法学

経済学

経営学

巻末書類

研究科共通ページ〈出願者全員が確認してください〉	
1. 中京大学大学院入学受入れの方針 ..... 1ページ	6. 試験当日の注意事項（持ち物含む） ..... 7ページ
2. 入学定員と試験区分（選抜方式）一覧 ..... 3ページ	7. 合格発表（可否通知発送） ..... 8ページ
3. 2024年度春学期入学試験日程一覧 ..... 4ページ	8. 入学手続 ..... 9ページ
4. 出願について ..... 6ページ	9. 学費等 ..... 9ページ
（1）出願方法 ..... 6ページ	10. 研究指導教員の決定 ..... 10ページ
（2）検定料 ..... 6ページ	11. 外国人留学生の 受入に係る安全保障輸出管理 ..... 10ページ
（3）修学及び受験に際して 特別な配慮を要する方へ ..... 6ページ	12. 個人情報の取扱い ..... 10ページ
（4）中国の教育機関を卒業／ 修了した方へ（含見込） ..... 6ページ	13. 入学試験の成績開示 ..... 10ページ
5. 受験票の受取り ..... 7ページ	14. 経済支援等 ..... 11ページ
	15. キャンパスマップ（試験日集合場所） ..... 13ページ

各研究科ページ〈出願する研究科のページを確認してください〉				
研究科	専攻	課程	設置キャンパス	〈主な掲載内容〉
文学	日本文学・日本語文化	博士後期	名古屋	・入学定員と試験区分（選抜方式） ・出願資格 ・入試日程一覧 ・研究指導希望教員との事前面談 ・選抜方法 ・試験科目・時間等 ・試験当日集合場所・時間 ・出願書類 ・教員組織
社会学	社会学	博士後期	豊田	
法学	法律学	博士後期	名古屋	
経済学	経済学	博士後期	名古屋	
	総合政策学	博士後期		
経営学	経営学	博士後期	名古屋	

## ●巻末書類〈出願書類所定用紙〉

- 志願書〈研究科別〉
- 身元保証書〈外国人留学生のみ〉
- 研究計画書表紙
- 論文等表紙
- 学歴認証表紙  
〈中国の教育機関を卒業／修了した方（含見込）のみ〉

## ●同封書類

- 受験票・写真票・検定料払込票
- 検定料払込用紙
- 宛名シール
- 出願用封筒

## 入学試験に関する問い合わせ先

中京大学 教務センター（大学院係）  
E-mail gs-office@ml.chukyo-u.ac.jp  
名古屋キャンパス  
〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2  
TEL：(052) 835-9863  
豊田キャンパス  
〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立101  
TEL：(0565) 46-6141

# 1. 中京大学大学院入学者受入れの方針

## 文学研究科 日本文学・日本語文化専攻

### 〔博士後期課程〕

本課程は、以下の要件を備えた学生を受け入れる。

- 博士前期課程において日本文学や日本語文化についての高度な学識や問題処理能力を修得していること。
- 学術研究者、教育者または高度専門実務家として活躍するために、自ら設定する課題について研究活動を遂行する意欲と能力を有していること。

## 社会学研究科 社会学専攻

社会学研究科は、「教育研究上の目的（人材養成の目的）」にある高度な専門家を輩出するため、以下のような能力と意欲ある人材を広く求め、受け入れる。

### ■博士後期課程

- 博士前期課程において社会学および隣接諸科学に関する高度な学識や、外国語能力を含む研究遂行のための基礎能力を有していること。
- 学術研究・教育者あるいは高度専門実務家として活躍するための基本的資質を示すものとして、自ら設定した課題についての質の高い研究成果をあげていること。
- 自ら設定した課題について高い水準の研究活動を遂行する意欲を有していること。

## 法学研究科 法律学専攻

法学研究科は、法学（すなわち、法律学及び政治学の両分野）に関する高度な専門的知識、特有の思考能力、問題発見能力、問題解決能力を修得させるとともに、研究能力又は高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を有し、確固たる遵法精神を持ち（「ルールを守る」）、協調性及び社会性に富み（「チームワークを作る」）、他者の存在及び意見を尊重し（「相手に敬意を持つ」）、最善かつ不断の努力を惜しまない（「ベストを尽くす」）人材の育成を教育研究上の目的としている。この目的を達するため、法学研究科が入学者に求める能力及び意欲は下記のとおりとする。

### ■博士後期課程

#### 〈知識・技能〉

- 博士前期課程（修士課程）において一般的教養、法学の高度な専門的知識、及び、その他の関連する諸分野の知識を修得していること。
- 外国語文献（又は歴史関係の領域においては古文書）の読解力を有していること。

#### 〈思考力・判断力・表現力〉

- 法学に関する高度な専門的知識に基づく問題意識及び問題発見能力を有していること。
- 学界の通説にとらわれず、一定の学術的根拠に基づいて自らの判断で物事を考え自分の意見を形成することができること。
- 自らの問題意識を研究計画書等に整理してわかりやすく他者に伝えることができ、その問題意識に基づく研究成果を博士論文において説得的に展開する素質を有していること。

#### 〈意欲・態度〉

- 法学の学問水準を高める研究業績を博士論文において示す意欲を有していること。
- 倫理観とバランス感覚をもって、主体的かつ能動的に法学の学問水準を高める研究に励み、他者と協調しながら大学院での生活を送る姿勢が整っていること。

## 経済学研究科 経済学専攻／総合政策学専攻

経済学研究科は、「経済学専攻」と「総合政策学専攻」の2専攻を設け、学生を募集する。「教育研究上の目的（人材養成の目的）」にある人材を輩出するため、以下のような能力と意欲ある人を広く求め、受け入れる。

### ■博士後期課程

本課程では以下の能力と態度を有する者を受け入れる。

- 博士前期課程において経済学または総合政策学についての高度な学識や問題処理能力を修得していること。
- 学術研究・教育者あるいは高度専門実務家として活躍するために、自ら設定した課題について研究活動を遂行する意欲を有していること。

**経営学研究科 経営学専攻**

経営学研究科は、「研究科の人材の養成に関する目的」にある高度な専門家を輩出するため、以下のような能力と意欲ある人材を広く求め、受け入れる。

**■博士後期課程**

- 経営学及び隣接諸科学に関する高度な学識や、外国語能力を含む研究遂行のための基礎能力を有していること。
- 学術研究・教育者あるいは高度専門実務家として活躍するための基本的資質を示すものとして、自ら設定した課題についての質の高い研究成果をあげていること。
- 自ら設定した課題について高い水準の研究活動を遂行する意欲を有していること。
- 外国人留学生には、日本語能力試験 N1 レベル級、あるいはそれに準ずる日本語能力を求める。

## 2. 入学定員と試験区分（選抜方式）一覧

研究科	専攻	課程	入学定員	試験区分（選抜方式）	
				一般選抜	留学生選抜
文学	日本文学・日本語文化	博士後期	2名	○	—
社会学	社会学	博士後期	2名	○	○
法学	法律学	博士後期	2名	○	○
経済学	経済学	博士後期	2名*	○	—
	総合政策学	博士後期	2名	○	—
経営学	経営学	博士後期	3名	○	—

※…経済学研究科経済学専攻博士後期課程のみ、2024年度秋学期入学試験を実施します。表中の定員は2024年度秋学期入学試験の定員との合算人数です。

### 3. 2024年度春学期入学試験日程一覧

#### 博士後期課程

#### I. 日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象\*

\*国内在住であっても、2024年3月11日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は次項記載の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）

	研究科	試験区分	出願期間 (最終日消印有効)	試験日	合否通知 発送日	第一次入学 手続期間	最終入学 手続期間	入学辞退 手続締切日
前期 日程	経済学* (総合政策学専攻のみ)	一般	2023年 8月23日(水) }	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	2023年 10月4日(水) }	2024年 3月1日(金) }	2024年 3月11日(月)
	経営学	一般	9月1日(金)					
後期 日程	文学	一般	2024年 1月22日(月) }	2024年 2月17日(土)	2024年 2月28日(水)	2024年 合格発表日 }	2024年 3月11日(月)	2024年 3月31日(日)
	社会学	一般/留学生	2024年 1月15日(月) }					
	法学	一般/留学生	1月25日(木)	2024年 2月17日(土)	2024年 2月28日(水)			
	経済学 (経済学専攻のみ)	一般	2024年 1月22日(月) }					
	経済学 (総合政策学専攻のみ)	一般	2月1日(木)					
	経営学	一般						

日本国外から出願される場合は、出願期間以前の受付も可能です。事前に教務センター（大学院係）にご相談ください。  
 経済学研究科経済学専攻博士後期課程のみ、2024年度秋学期入学試験を実施します。2024年度秋学期入学試験要項は2024年5月に本学公式ホームページ上で公表します。  
 ※…経済学研究科総合政策学専攻前期日程入試は、既に修士課程を修了している方のみ出願が可能です（2024年3月31日までに修士課程を修了する見込みである方は後期日程で出願してください）。

## Ⅱ. 日本国外在住の外国人留学生対象\*

\*日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

	研究科	試験区分	出願期間 (最終日消印有効)	試験日	合否通知 発送日	第一次入学 手続期間	最終入学 手続期間	入学辞退 手続締切日
前期日程のみ	文学	一般	2023年 8月23日(水) } 9月1日(金)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	2023年 10月4日(水) } 10月13日(金)	2023年 11月1日(水) } 11月10日(金)	2024年 3月31日(日)
	社会学	一般/留学生		2023年 9月16日(土)	2023年 9月25日(月)	2023年 9月25日(月) } 10月9日(月)		
	法学	一般/留学生		2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	2023年 10月4日(水) } 10月13日(金)		
	経済学 (経済学専攻のみ)*	一般	2023年 6月5日(月) } 6月15日(木)	2023年 7月1日(土)	2023年 7月14日(金)	2023年 7月14日(金) } 7月28日(金)		
	経済学 (総合政策学専攻のみ)	一般	2023年 8月23日(水) } 9月1日(金)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	2023年 10月4日(水) } 10月13日(金)		
	経営学	一般						

出願期間以前の受付も可能です。事前に教務センター（大学院係）にご相談ください。

経済学研究科経済学専攻博士後期課程のみ、2024年度秋学期入学試験を実施します。2024年度秋学期入学試験要項は2024年5月に本学公式ホームページ上で公表します。

※…経済学専攻の日本国外在住の外国人留学生対象入試（前期日程のみ）は2つの試験日程を設けています。



## 4. 出願について

### (1) 出願方法

#### 【郵送・窓口持参共通事項】

- ① 所定の封筒に必要な事項を記入し、出願書類を入れてください。
- ② 論文等が大きく、所定の封筒に入らない場合は、所定の封筒の表面を切り取り、出願書類が入る大きさの任意の封筒に貼付してください。
- ③ 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

#### 【出願書類を郵送する場合】

- ・ 出願期間最終日の消印有効とします。
- ・ 「速達の簡易書留郵便」で送付してください。
- ・ 豊田キャンパス設置研究科・専攻に出願される場合も、名古屋キャンパス教務センター（大学院係）宛（所定の封筒に印刷された宛先）に送付してください。

#### 【出願書類を大学窓口持参する場合】

- ・ 名古屋・豊田両キャンパスの教務センター（大学院係）窓口（以下）にて出願を受け付けます。  
〈教務センター（大学院係）のご案内〉  
名古屋キャンパス：名古屋市昭和区八事本町101-2 5号館1階  
豊田キャンパス：豊田市貝津町床立101 11号館1階  
※両キャンパスとも受付時間は平日の9：00～17：00です。時間外の受付はできませんので注意してください。  
※学部入学試験日（2月上旬）は、構内立入禁止のため、総務課窓口で出願を受け付けることがあります。

### (2) 検定料

- ① 入学検定料（35,000円）は同封の検定料払込用紙を用いて、ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にて払い込んでください。なお、金額を記入する欄は自身で正しく（35,000円）記入してください。
- ② 「振替払込受付証明書（願書貼付用）」は、ゆうちょ銀行又は郵便局の日附印を確認の上、検定料払込票の所定欄に貼付してください。
- ③ 現金や為替を封入したり、他の金融機関での振込、及びATMによる振込は受け付けることができません。
- ④ 振込手数料は本人負担となります。払い込まれた入学検定料は返還できませんのでご了承ください。
- ⑤ 「振替払込請求書兼受領証」は大学発行の領収書とみなしますので、大切に保管してください。
- ⑥ 払込用紙裏面の収入印紙については貼付する必要はありません。
- ⑦ 入学検定料納入期間は、出願開始日の一週間前から、出願締切日までです。

### (3) 修学及び受験に際して特別な配慮を要する方へ

中京大学では、障がい等により、受験及び修学に際して配慮を希望する方からの相談を随時受け付けています。なお、相談の内容によっては、出願前に志願者本人（及び保護者）に面談を依頼することがありますので予めご了承ください。

※この面談は、受験上及び修学上の配慮について確認するものであり、合否判定等とは一切関係ありません。出願の検討段階での相談でも構いませんので、出願前に時間に余裕をもって教務センター（大学院係）まで申し出てください。特に、受験に際しての配慮を希望される方は、出願開始の4週間前までに必ず連絡してください。

### (4) 中国の教育機関を卒業／修了した方へ（含見込）

中国の教育機関（大学・大学院）を卒業／修了した方（含見込）は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）に関する証明書を提出してください。

#### （Ⅰ）卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書

出身大学／大学院が発行する証明書の代わりに、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する以下の書類①、②の両方を提出してください。

〈大学又は大学院を卒業／修了した者〉

- ① 「中国高等教育学位在线验证报告」の写し
- ② 「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の写し（上記①の英語版）

〈大学又は大学院に在学中の者〉

- ① 「教育部学籍在线验证报告」の写し
- ② 「Online Verification Report of Student Record」の写し（上記①の英語版）

※大学又は大学院に在学中の者は、大学を卒業後（又は大学院を修了後）すみやかにCHSIに申請をし、取得した書類を教務センター（大学院係）に送付してください。

## (II) 成績（見込）証明書

以下①～③のいずれかの証明書を提出してください。

- ① 最終出身大学が発行した成績証明書の原本（日本語又は英語で作成されたもの）
- ② 中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行した「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し
- ③ CHSI 日本代理機構が発行した「成績認証報告書」の原本（英語で作成されたもので、日本代理機構から郵送あるいはデータ送付されたもの）

### 【中国高等教育学生信息网（CHSI）の利用方法について】

CHSI の Web サイトに登録し、該当書類を PDF ファイルで入手後、A 4 判サイズ用の紙に印刷してください。  
中国高等教育学生信息网（CHSI）<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>  
なお、第三者（大学）が CHSI の Web 認証を閲覧できるよう、閲覧用のコード（Online Verification Code）を提出書類の「学歴認証表紙」の指定欄に記入してください。また、提出時点で Web 認証の有効期限が20日以上残っていることを確認してください。

### 【CHSI 日本代理機構の利用方法について】

CHSI 日本代理機構の Web サイトより、該当書類の申請方法を確認し、機構から受け取った証明書を提出してください。  
CHSI 日本代理機構 <http://www.chsi.jp/shinseikojin.html>

### 【証明書の翻訳について】

中国語で作成された証明書には、その証明書の原本に加えて、日本語又は英語による翻訳の提出が必要です。

## 5. 受験票の受取り

- ① 受験票は出願期間締切後、随時郵送します。
- ② 受験票が試験日の3日前になっても届かない場合は、教務センター（大学院係）TEL(052)835-9863へ連絡してください。
- ③ 受験票を紛失した場合や忘れた場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出て、「仮受験票発行」の手続きをとってください。

## 6. 試験当日の注意事項（持ち物含む）

### (1) 持参するもの

- ① 受験票 ● 受験票を紛失した・忘れた場合、又は出発時までに受験票が届かなかった場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出てください。
  - ② 筆記用具 ● HB の黒鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム  
※下敷き、定規、コンパス等の使用は認めません。
  - ③ 時計 ● 試験会場（試験室）には時計がありません。  
● 時計以外の機能が付いたものの使用は認めません（タイマーや大型時計の使用も認めません）。  
また、携帯電話（スマートフォン含む）を時計として使用することもできません。
- ※研究科・専攻により、辞典・辞書等の持込みを許可している場合があります。詳細は各研究科ページを参照してください。

## (2) 試験室への案内

- ① 試験開始30分前までに、本冊子に記載する集合場所に集合してください。なお、試験室への案内は、掲示・大学院入試担当係員の誘導などにより行います。  
※集合場所は各研究科ページを参照してください。  
※前日に試験室を下見することはできません。
- ② 試験の注意事項をアナウンスするため、試験開始10分前までに所定の試験室、座席に着くようにしてください。
- ③ 各試験会場内は禁煙とします。

## (3) 遅刻について

私的な理由による遅刻については試験開始後30分まで入室を認めます。それ以降の遅刻は一切認めません。なお、時間延長等の特別措置はありません。公共交通機関の遅延によって試験に遅れる場合は、遅延証明書を持参してください。

## (4) 自然災害、火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合の対応について

地震、台風等の自然災害や火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の措置をとることがあります（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻を変更すること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）。

予め対応を通知できる場合は、中京大学公式ホームページのトップ画面（以下）に掲載しますので、出願前や受験前に必ず確認してください。

中京大学公式ホームページ <https://www.chukyo-u.ac.jp/>

ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。また、試験延期の措置をとる場合（一部の受験生のための延期を含む）、可否通知発送日もそれに伴い延期することがあります。

### 〈受験生個人に発生した不測の事態への対応について〉

試験当日に、受験生本人に不測の事態が発生し、試験開始時刻に間に合わない場合は、中京大学教務センター（大学院係）（以下）まで連絡してください。不測の事態の内容等（理由を含む）を確認した上でその後の対応について案内します。

## (5) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症にり患した場合等の対応について

インフルエンザをはじめとする学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（対象となる感染症については、学校保健安全法施行規則をご確認ください）にり患した場合又はその疑いがある場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験を控えてください。また、学校保健安全法施行細則に記載されていない感染症に関しても、WHOや厚生労働省等による指針等に基づく対応を取る場合があることをご確認ください。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

上記の理由により受験ができない場合は、それが判明次第すみやかに（遅くとも入学試験当日の午前9時までに）中京大学教務センター（大学院係）（以下）まで連絡してください。

中京大学教務センター（大学院係）

受験会場が名古屋キャンパスの場合 : TEL (052)835-9863 (直通)

受験会場が豊田キャンパスの場合 : TEL (0565)46-6141 (直通)

## 7. 合格発表（可否通知発送）

- ① 可否通知発送日（本冊子「3. 2024年度春学期入学試験日程一覧」参照）に可否通知を発送します。
- ② 合格者の入学手続書類は、合格通知書とともに郵送します。

## 8. 入学手続

入学手続に必要な書類は、合格通知書に同封して郵送します。

入学手続は「**第一次入学手続**」と「**最終入学手続**」の二段階納入方式です。詳しくは合格通知書同封の『入学手続要項』を確認してください。

※後期日程は、二段階納入方式ではなく、第一次入学手続と最終入学手続が同一期間となります。詳細は本冊子「3. 2024年度春学期入学試験日程一覧」を参照してください。

### 〈第一次入学手続〉

入学金のみ納入することで、第一次入学手続が完了となります。

※一旦納入した入学金は、いかなる理由があっても返還できません。予めご了承ください。

### 〈最終入学手続〉

第一次入学手続を完了された方は、最終入学手続期間に授業料等の納入、及び入学手続書類の送付をすることで最終入学手続が完了となります。

### 〈入学辞退〉

最終入学手続完了後、入学辞退手続締切日までに「入学辞退届」を提出した場合は、入学金を除く入学時納付金（授業料等）を返還します。

※入学辞退手続締切日は前述「3. 2023年度春学期入学試験日程一覧」を参照してください。

#### 外国人留学生のみ

外国人留学生の入学手続者は、最終入学手続完了後ただちに、中京大学グローバル教育センターまで必ず連絡してください。

中京大学グローバル教育センター TEL (052) 835-7133

## 9. 学費等

※学費は事情により改定することがあります。

### I：文学研究科

(単位：円)

	入学金	授業料	教育充実費	※学会費	年額計	入学時納付金
博士後期課程	200,000	505,000	200,000	1,000	906,000	553,500

### II：社会学・法学・経済学・経営学研究科

(単位：円)

	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	年額計	入学時納付金
博士後期課程	200,000	505,000	200,000	—	905,000	552,500

### 【補足事項】

下記の内容は事情により改定することがあります。

- ①博士後期課程の2年次及び3年次の納付金は、1年次と同額です（入学金を除く）。
- ②「入学金」は入学時のみ納入、「授業料」、「教育充実費」は春学期・秋学期の2回に分けて納入していただきます。ただし、入学時の春学期分については、入学時納付金に含まれます。
- ③本学博士前期課程（修士課程）から、同一の研究科の博士後期課程への進学者は、入学金を免除します。
- ④入学後、いくつかの特定科目の履修に際して別途履修費及び実習費を徴収することがあります。
- ⑤学費等は「学則」等の改定にともない在学中に変更することがあります。
- ⑥外国人留学生は、学費のうち「授業料」について3割減免措置を、博士後期課程に対しては入学後3年間適用します。
- ⑦入学辞退手続締切日までに入学辞退手続をした場合、入学時納付金のうち、入学金を除くその他の納付金を返還します。
- ⑧文学研究科は「学会費」を春学期に納入していただきます。

## 10. 研究指導教員の決定

志願書の「研究指導希望教員名」欄に、希望する研究指導教員名を記入してください。希望する研究指導教員を決定するにあたっては、大学院入学試験要項（本冊子）各研究科ページ内の「教員組織」を必ず確認してください（教員の専門分野の詳細は、中京大学大学院案内（別冊子）各研究科ページ、中京大学公式ホームページ掲載情報を参考にしてください）。

ただし、研究指導教員は、入学後の研究希望内容に基づき研究科が決定しますので、必ずしも志願書に記入された希望教員に決定するとは限りません。

また、入学後に、研究指導教員の休職や退職、研究内容の変更等のやむを得ない事由が生じた場合は、研究指導教員を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

## 11. 外国人留学生の受入に係る安全保障輸出管理

中京大学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき、安全保障輸出管理の観点から規程を定めており、これに沿って外国人留学生の受入の審査を行っています。

その審査結果によっては希望する教育が受けられない・研究ができない場合がありますので、予めご了解ください。

## 12. 個人情報の取扱い

- ①志願書等に記入された住所・氏名・その他個人情報については、合否結果通知及び合格者・入学手続き者への各種案内の発送に利用します。
- ②大学が業務を委託した会社に、個人情報の全部又は一部を提供しますが、目的以外の用途に使用することはありません。予めご了承ください。

## 13. 入学試験の成績開示

本学を受験された方の入学試験成績を、受験生本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、以下の要領で申し込んでください。

### (1) 開示対象の試験区分と開示内容

科目別得点（評価）、総合得点、合格最低点

### (2) 開示請求期間

2024年4月3日(水)～2024年5月7日(火)〈消印有効〉

### (3) 開示方法

希望する宛先に入学試験成績開示書を「簡易書留郵便」で親展にて送付します（2024年6月初旬送付予定）。

### (4) 申請者

受験生本人に限ります。本人確認のため入学試験受験票を申請時に提出してください。

### (5) 申込み方法

次の書類等を封筒に入れ、表面に「大学院入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で教務センター（大学院係）宛に送付してください。

#### ①入学試験成績開示請求書

「入学試験成績の開示を希望する」旨と研究科・専攻・課程、試験区分、入学時期、受験番号、氏名、フリガナ、郵便番号、住所、電話番号をA4判サイズの用紙に記入の上、捺印すること。

#### ②開示を希望する入学試験受験票（コピー不可。入学試験成績開示書とともに返送します。）

#### ③開示手数料：定額小為替500円分（郵便局にて購入してください。指定受取人欄は空欄としてください。前期及び後期両日程の成績を開示する場合でも、開示手数料は500円となります。）

#### ④住民票の写し（送付先が受験票記載の住所と異なる場合）

### (6) 書類の送付・問合わせ先

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学教務センター（大学院係） TEL (052)835-9863

## 14. 経済支援等

奨学金制度は、年度ごとに変更が生じる場合があります。中京大学公式ホームページにて最新情報を確認してください。

### ■中京大学奨学金

#### 大学院奨学金

##### 大学院進学奨学金〔減免〕

- ・中京大学学部学生が中京大学大学院に進学する場合、入学金20万円を2万円に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。
- ・中京大学博士前期課程（修士課程）学生が同一の研究科の博士後期課程に進学する場合、入学金を免除。
- ・中京大学学部学生が、中京大学大学院博士後期課程に進学する場合、入学金を半額に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。

#### 経済支援奨学金

##### ①教育資金融資援助奨学金〔給付〕

金融機関の教育ローンを利用して学費の全部又は一部を納入している学生に対して、その教育ローンの年間利子の一部または全額を給付（年1回、教育資金融資金のうち対象となる額は200万円を上限とする）。

##### ②緊急支援奨学金〔給付〕

学業に精励しているが、保証人（父母又は主たる生計維持者）が、解雇・倒産などによる家計事情で修学が困難となった学生に対して、30万円を給付（1回のみ）。

##### ③災害支援奨学金〔給付〕

学業に精励しているが、保証人（父母又は主たる生計維持者）が所有する住居の火災や風水害を受けた学生に対し、20万円を給付（同一事由による給付は1回のみ）。

#### 活動支援奨学金

##### ①学術・文化・スポーツ奨学金〔給付〕

中京大学の「建学の精神」に則り、学術文化又はスポーツにおいて優秀な成績を収めている学生に対して、入学金の全額または入学金の全額と授業料（教育充実費含む）の全額もしくは半額を給付。〈採用人数〉若干名

##### ②交換・認定留学給付奨学金〔給付〕

所定の学力基準を満たした交換及び認定留学生に対して、最大120万円を給付。※学力や留学先によって給付金額は異なります。〈採用人数〉設定なし

##### ③交換・認定留学学費減免〔減免〕

留学期間中の中京大学学費のうち、交換留学に参加する学生に対して授業料の半額を減額（要件なし）し、認定留学に参加する学生に対しては授業料の全額を免除（要件なし）。〈採用人数〉設定なし（交換・認定留学共通）

##### ④セメスター留学学費減免〔減免〕

グローバル教育センターが主催するセメスター留学に参加する学生に対して、留学期間中の中京大学学費のうち、授業料の全額を免除（要件あり）又は半額を減額（要件なし）。〈採用人数〉設定なし

##### ⑤チャレンジ奨励金〔給付〕

大学および地域社会の活性化につながることを期待され、学生のチャレンジ精神が発揮される活動を対象とし、3～100万円を給付。〈採用人数〉設定なし

#### 外国人留学生奨学金・学費減免

##### ①外国人留学生給費奨学金〔給付〕

教育・研究を通じて国際相互理解を図ることを目的とし、学業成績が優れているが経済的事情のため修学が困難な私費外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する又は入学時に得る予定である正規留学生）に対して、月額65,000円を給付（学業成績による選考あり）。〈採用人数〉10名（半期）

##### ②外国人留学生学費減免〔減免〕

学業に精励している外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する又は入学時に得る予定である正規留学生）に対して、修学を支援するために博士前期課程（修士課程）学生は入学後2年間、博士後期課程学生は3年間にわたり、授業料の3割にあたる金額を減額。ただし、国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生を除く。

## ■学外 奨学金

### ①日本学生支援機構（JASSO）奨学金【貸与】

勉学意欲が高く、高度な研究能力を持ち、経済的理由により修学が困難であると認められた学生に対して、無利子または有利子で奨学金を貸与。

詳細は日本学生支援機構ホームページおよび中京大学公式ホームページをご確認ください。

### ②服部国際奨学財団奨学金【給付】

公益財団法人服部国際奨学財団より、意欲が高く成績優秀な学部生・大学院生〈年度により日本人学生または外国人留学生（出身国）の指定あり〉に対して、月額10万円を2年間給付（毎年継続の審査あり）。

〈採用人数〉若干名

## ■その他経済支援等

### ①リサーチ・アシスタント（RA）制度

本学博士後期課程在学学生で、本学の研究科又は研究所が行う指定の研究に参画し、研究代表者（教員等）の指示に従い、当該研究の遂行に必要な研究補助業務に従事する者に給与を支給。

〈任用期間〉1年以内（初回任用日から最長3年まで更新可）〈勤務時間〉1日7時間以内、週20時間以内  
〈時給〉2,000円

### ②ティーチング・アシスタント（TA）制度

学部科目担当者（教員）の指示に従い、当該科目の授業補助業務に従事する本学大学院在学学生に給与を支給。履修者に対する助言等を行うことから、教育指導者としてのトレーニングの機会にもなる。

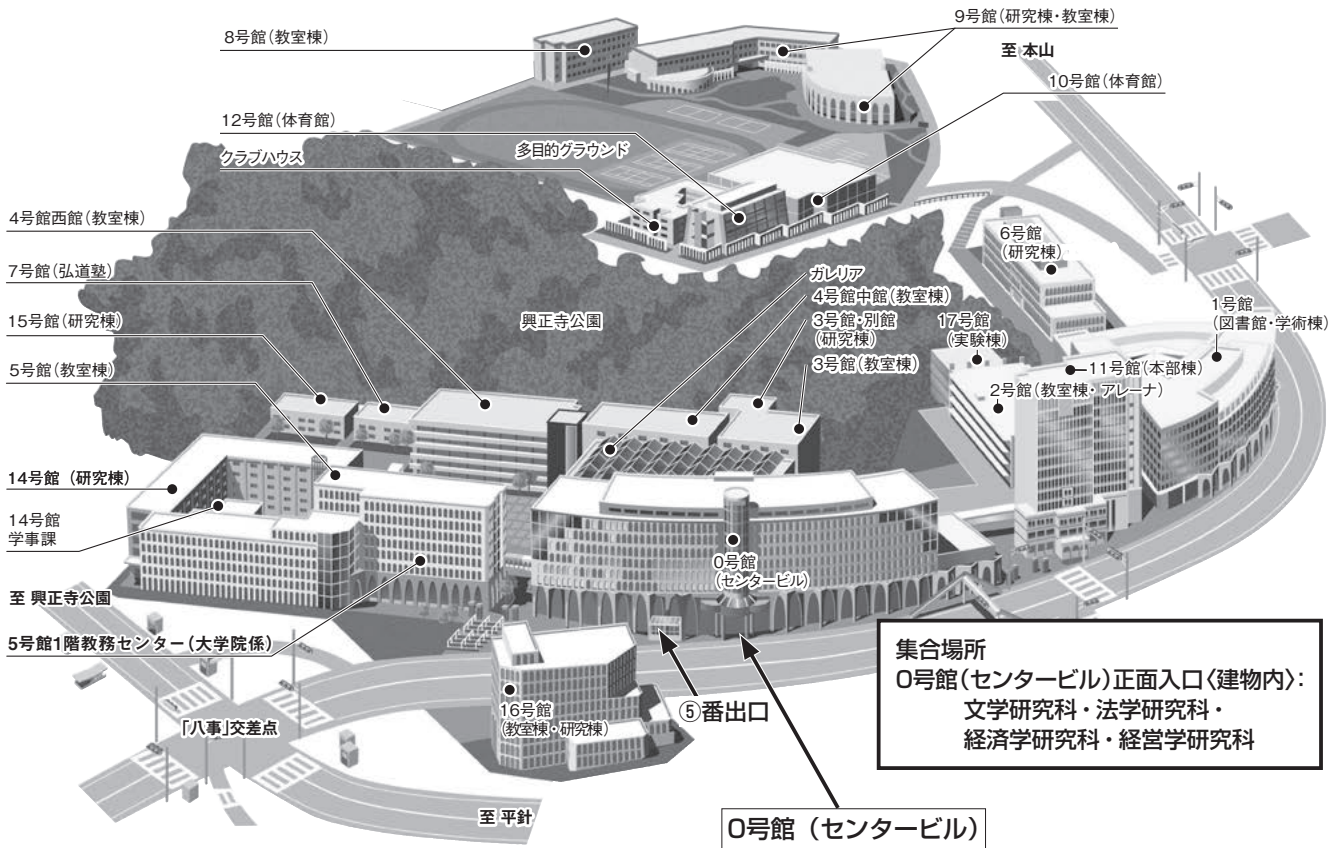
〈上限コマ数〉1週間あたり3コマ 〈手当〉1コマ2,600円

# 15. キャンパスマップ (試験日集合場所)

## 名古屋キャンパス

〒466-8666

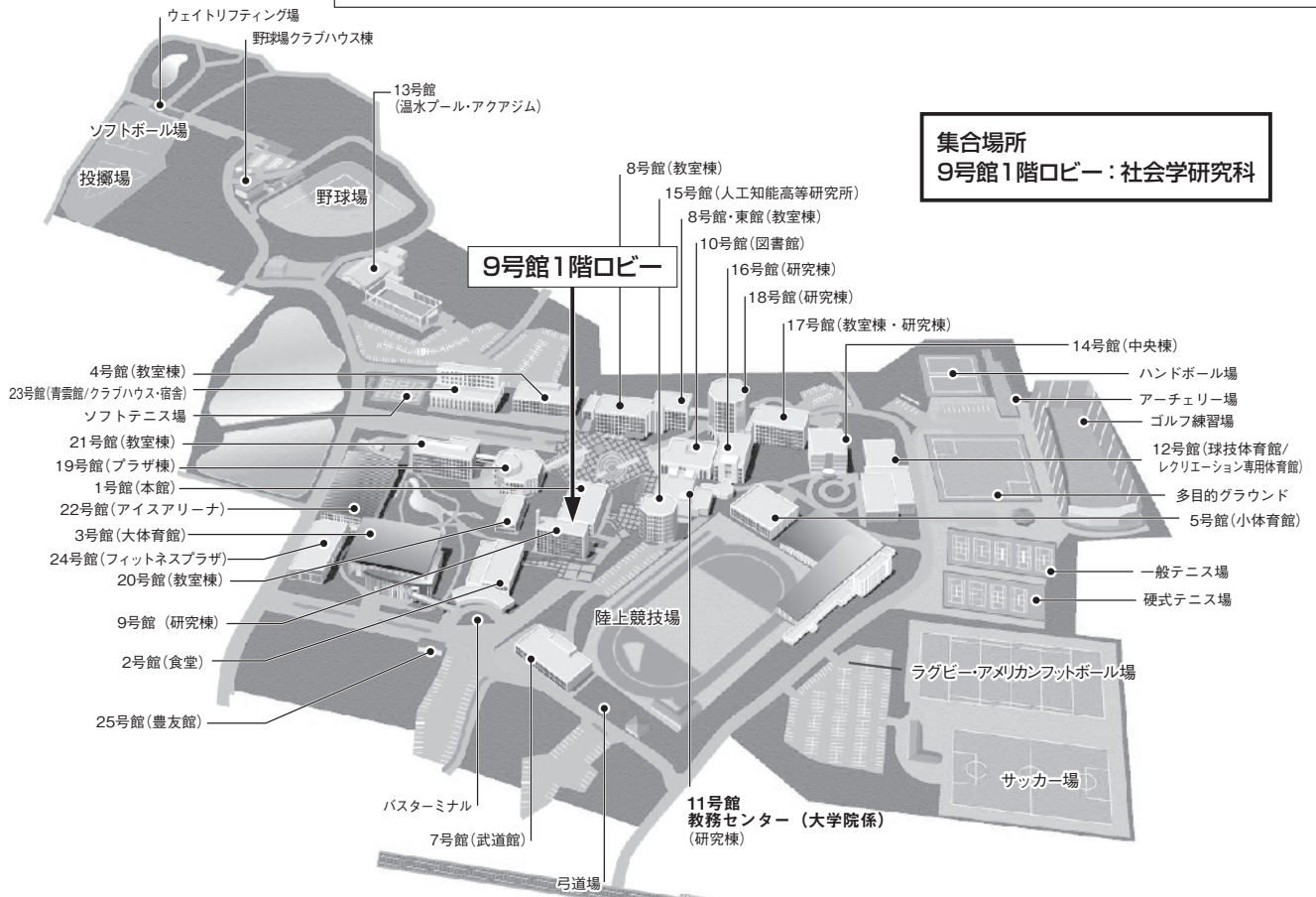
名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL(052)835-9863



## 豊田キャンパス

〒470-0393

豊田市貝津町床立101 TEL(0565)46-6141



集合場所  
9号館1階ロビー：社会学研究科



# 文学研究科

日本文学・日本語文化専攻  
【博士後期課程】

●以下の事項は「[研究科共通ページ](#)」を参照してください。

入学者受入れの方針／出願方法／検定料／受験票の受取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／研究指導教員の決定／個人情報の取扱い／経済支援等／キャンパスマップ（試験日集合場所）

●出願書類（所定用紙）は**巻末**を確認してください。

# 1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分	入学定員
文学	日本文学・日本語文化	博士後期	一般選抜	2名

# 2. 出願資格

試験区分	出願資格
一般選抜	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2024年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①修士の学位又は専門職学位を有する者            ②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者            ⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者            ⑦文部科学大臣の指定した者            ⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同程度の学力があると認められた者で、24歳に達した者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b>            出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>
外国人留学生のみ	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <p>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者            ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者            ③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。）            ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（見込みを含む）は対象外とする。            ④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認められた者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b>            出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>

## 3. 入試日程一覧

### 日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象\*

\*日本国内在住であっても、2024年3月11日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup>	試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日	入学辞退 手続締切日
				最終日 消印有効			消印有効	必着
後期日程	日本文学・ 日本語文化	博士後期	一般	2024年 1月22日(月) ∩ 2月1日(木)	2024年 2月17日(土)	2024年 2月28日(水)	【入学手続】 2024年 3月11日(月)	2024年 3月31日(日)

### 日本国外在住の外国人留学生対象\* \*…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup>	試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日 <sup>※2</sup>	入学辞退 手続締切日
				最終日 消印有効			消印有効	必着
前期日程のみ	日本文学・ 日本語文化	博士後期	一般	2023年 8月23日(水) ∩ 9月1日(金)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	【第一次入学手続】 2023年 10月13日(金) 【最終入学手続】 2023年 11月10日(金)	2024年 3月31日(日)

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。  
外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

- 【第一次入学手続】 入学金の納入のみ
- 【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付
- 【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

## 4. 研究指導希望教員との事前面談及び出願承諾

志願にあたっては、研究指導を希望する教員との事前面談及び出願承諾が必要となります。出願期間前に日程の余裕をもって教務センター（大学院係）へ連絡してください。面談日時を調整します。

## 5. 選抜方法

一般選抜——①当日の試験、②出身大学院の成績、③修士論文等、④その他出願書類（研究計画の内容を重視する）によって行います。

## 6. 試験科目・時間等

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
日本文学・ 日本語文化	一般	10:00 } 12:00	<b>専門科目</b> ①日本文学 ②日本語文化 ③日本語学 ・上記①～③の科目の中から、1科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（出願後の変更は不可）。
		13:00 } 14:00	<b>外国語</b> ①英語 ②漢文 ③資料解読 ・上記①～③の科目の中から、1科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（出願後の変更は不可）。 ・英語のみ英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		16:00 <sup>*</sup> }	<b>口頭試問</b> ・研究計画及び提出論文を中心とする。

※口頭試問の開始時刻は早まる場合がある（試験当日に通知）。

## 7. 試験当日集合場所・時間

名古屋キャンパス0号館（センタービル）正面入口〈建物内〉 9:30集合

# 8. 出願書類

## 【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②英語以外の外国語で記載された書類（修了証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ③所定用紙以外の書式自由の書類はA4判サイズ用紙で作成してください。
- ④出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑤志願にあたっては、研究指導希望教員との事前面談及び出願承諾が必要となります。出願期間前に日程の余裕をもって教務センター（大学院係）へ連絡してください。面談日時等を調整します。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験票に323円分の切手を貼付すること。</li> <li>・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。</li> <li>・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。</li> </ul>
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。</li> </ul>
志願書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末—文学・志願書を使用すること。</li> <li>・研究指導希望教員に「研究指導希望教員面談日・研究指導希望教員出願承諾印」欄の記入・捺印を依頼すること。</li> <li>・外国人留学生は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。</li> <li>・裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。</li> <li>・裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等</li> <li>・裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制+中学校3年制+高等学校3年制+大学4年制=合計16年制</li> <li>・裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。</li> </ul>
推薦書 （提出は任意）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式自由、推薦者の捺印を要する。</li> <li>・推薦者は、出身大学院の研究科長又は指導教員を原則とする。</li> </ul>
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式自由（ただし、巻末—研究計画書表紙をつけること）</li> <li>・入学から修了までの研究計画を記入すること。</li> <li>・4,000字程度を目安とすること。</li> </ul>
論文等 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末—論文等表紙をつけること。</li> <li>・次の①～③を提出すること（②は該当するものがあれば提出）。</li> <li>①修士論文又はこれに代わる業績（作成途中のものでも可とするが、その場合は概要を添付すること）。</li> <li>②学術雑誌・紀要・学会発表論文集等に掲載された業績。</li> <li>③上記の業績目録（書式自由）。</li> <li>※上記①～③いずれもコピー可。返却はしない。</li> </ul>
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。</li> </ul>

**以下は外国人留学生のみ提出してください。**

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細
日本語の学力に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願資格の根拠となる書類を提出すること。 例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」(コピー)、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書 等</li> <li>※コピーを提出する場合、証明する書類の原本を A4判サイズ用紙にコピーして、氏名(カタカナ表記)と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。</li> <li>※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。</li> </ul>
住民票 又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの(原本)を提出すること。</li> <li>・在留カードの場合は、表面と裏面を A4判サイズ用紙にコピーして提出すること。</li> <li>※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の可否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自ら確認すること。</li> </ul>
身元保証書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>巻末—身元保証書</b> を使用すること。</li> <li>※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。</li> <li>※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。</li> </ul>
パスポートの コピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔写真のページのコピーを提出すること。</li> </ul>
学歴認証に 関する証明書 【巻末書類(表紙)】	<p>〈中国の教育機関(大学や大学院)を卒業/修了した者(含見込)のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ P.6~7に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。</li> <li>・ <b>巻末—学歴認証表紙</b> をつけること。また、<b>巻末—学歴認証表紙</b> には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する第三者閲覧用コード(Online Verification Code)をもれなく記入すること。</li> </ul>

## 9. 教員組織

文学研究科長 小川和也

### 日本文学・日本語文化専攻

博士後期課程	専任教授	勝亦志織	古典文学演習・研究指導
	専任教授	徳竹由明	古典文学演習・研究指導
	専任教授	柳沢昌紀	古典文学演習・研究指導
	専任教授	酒井敏	近代文学演習・研究指導
	専任教授	後藤英次	研究指導
	専任教授	福井佳夫★	漢文学演習
	専任教授	大池茂樹	研究指導
	専任教授	小川和也	研究指導
	専任教授	甘露純規	日本語文化演習・研究指導
	専任教授	宮内佐夜香	日本語文化演習・研究指導

★…指導教員として選択できません。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。





# 社会学研究科

社会学専攻  
【博士後期課程】

社会学

●以下の事項は「[研究科共通ページ](#)」を参照してください。

入学者受入れの方針／出願方法／検定料／受験票の受取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／研究指導教員の決定／個人情報の取扱い／経済支援等／キャンパスマップ（試験日集合場所）

●出願書類（所定用紙）については**巻末**を確認してください。

# 1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分（選抜方式）*	入学定員
社会学	社会学	博士後期	一般・留学生選抜	2名

※…同一日程における複数の試験区分の併願不可。

# 2. 出願資格

試験区分	出願資格
一般選抜	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2024年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①修士の学位又は専門職学位を有する者</li> <li>②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</li> <li>③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</li> <li>④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</li> <li>⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者</li> <li>⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者</li> <li>⑦文部科学大臣の指定した者</li> <li>⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者</li> </ul> <p><b>【出願資格審査について】</b> 出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>
留学生選抜	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得られる者</li> </ul>
全試験区分共通 外国人留学生のみ	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者</li> <li>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者</li> <li>③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。） ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（見込みを含む）は対象外とする。</li> <li>④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認めた者</li> </ul> <p><b>【出願資格審査について】</b> 出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>

# 3. 入試日程一覧

## 日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象\*

\*日本国内在住であっても、2024年3月11日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup> 最終日 消印有効	試験日	可否通知 発送日	入学手続締切日 消印有効	入学辞退 手続締切日 必着
後期日程	博士後期	一般留学生	2024年 1月15日(月) ) 1月25日(木)	2024年 2月10日(土)	2024年 2月19日(月)	<b>【入学手続】</b> 2024年 3月11日(月)	2024年 3月31日(日)

## 日本国外在住の外国人留学生対象\* \*…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup> 最終日 消印有効	試験日	可否通知 発送日	入学手続締切日 <sup>※2</sup> 消印有効	入学辞退 手続締切日 必着
前期日程のみ	博士後期	一般留学生	2023年 8月23日(水) ) 9月1日(金)	2023年 9月16日(土)	2023年 9月25日(月)	<b>【第一次入学手続】</b> 2023年 10月9日(月) <b>【最終入学手続】</b> 2023年 11月10日(金)	2024年 3月31日(日)

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。  
外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

- 【第一次入学手続】 入学金の納入のみ
- 【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付
- 【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

# 4. 選抜方法

①当日の試験（筆記試験・口頭試問）、②論文又はこれに代わる業績を記す書類、③出身大学院の成績、④その他出願書類（研究計画の内容を重視）によって行います。

## 5. 試験科目・時間等

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
社会学	一般	10:00 } 11:20	<b>英語</b> ・英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		12:30* }	<b>口頭試問</b> ・提出論文及び研究計画を中心とする。
	留学生	10:00 } 11:20	<b>英語又は日本語</b> ・英語又は日本語から1科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（出願後の変更は不可）。 ・英和辞典・日本語辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		12:30* }	<b>口頭試問</b> ・提出論文及び研究計画を中心とする。

※…口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

## 6. 試験当日集合場所・時間

豊田キャンパス9号館1階 ロビー 9:30集合

# 7. 出願書類

## 【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②英語以外の外国語で記載された書類（修了証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ③所定用紙以外の書式自由の書類はA4判サイズ用紙で作成してください。
- ④出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑤出願前に、可能な限り研究指導希望教員に連絡をとるようにしてください。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験票に323円分の切手を貼付すること。</li> <li>・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。</li> <li>・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。</li> </ul>
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。</li> </ul>
志願書 【巻末書類】	<ol style="list-style-type: none"> <li>①巻末—社会学・志願書を使用すること。</li> <li>②外国人留学生は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。</li> <li>③裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。</li> <li>④裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等</li> <li>⑤裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制+中学校3年制+高等学校3年制+大学4年制=合計16年制</li> <li>⑥裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。</li> </ol>
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式自由。ただし、巻末—研究計画書表紙をつけること。</li> <li>・本研究科で研究したい分野、研究計画、研究方法、受けたい指導について記入すること。</li> <li>・博士後期課程は2,000字程度を目安とすること。</li> </ul>
論文等 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末—論文等表紙をつけること。</li> <li>①修士論文又はこれに代わる論文のコピー（修士論文が数年前のものである場合は、両方提出可）。 ※論文内容は、本研究科の専攻内容と著しく関係を欠かないものであること。 ※修士論文に代わる論文の場合、その論文は16,000字前後にまとめたものに限る。</li> <li>②上記①の提出論文には要約を付すこと（1,200～2,000字）。</li> <li>③外国語による修士論文又はこれに代わる論文は、日本語で16,000字程度にまとめた文を添付すること。この場合、上記②の要約は不要。</li> <li>④外国人留学生志願者の場合も、①～③と同様に対応すること。</li> <li>⑤提出論文は、原則として返却しない。</li> </ul>
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。</li> </ul>

## 以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細
日本語の学力に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>出願資格の根拠となる書類を提出すること。</li> <li>例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」(コピー)、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書等</li> <li>※コピーを提出する場合、証明する書類の原本をA4判サイズ用紙にコピーして、氏名(カタカナ表記)と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。</li> <li>※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。</li> </ul>
住民票 又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの(原本)を提出すること。</li> <li>在留カードの場合は、表面と裏面をA4判サイズ用紙にコピーして提出すること。</li> <li>※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の可否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自ら確認すること。</li> </ul>
身元保証書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末—身元保証書を使用すること。</li> <li>※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。</li> <li>※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。</li> </ul>
パスポートの コピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔写真のページのコピーを提出すること。</li> </ul>
学歴認証に 関する証明書 【巻末書類(表紙)】	<p>〈中国の教育機関(大学や大学院)を卒業/修了した者(含見込)のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>P.6~7に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。</li> <li>巻末—学歴認証表紙をつけること。また、巻末—学歴認証表紙には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する第三者閲覧用コード(Online Verification Code)をもれなく記入すること。</li> </ul>

## 8. 教員組織

### 社会学研究科長 辻 井 正 次

博士後期課程	専任教授	伊 藤 葉 子	ソーシャルワーク論A・B・演習
	専任教授	大 岡 頼 光	福祉社会学A・B・演習
	専任教授	小 木 曾 洋 司	地域社会学A・B・演習
	専任教授	亀 井 哲 也	博物館人類学A・B・演習
	専任教授	亀 山 俊 朗	社会思想史A・B・演習
	専任教授	成 元 哲	環境・健康社会学A・B・演習
	専任教授	辻 井 正 次	社会臨床心理学A・B・演習
	専任教授	中 嶋 洋	福祉社会論A・B・演習
	専任教授	松 谷 満	文化社会学A・B・演習
	専任教授	松 田 茂 樹	家族社会学A・B・演習
	専任准教授	芦 川 晋	理論社会学A・B・演習
	専任准教授	岡 部 真 由 美	文化人類学A・B・演習
	専任准教授	芝 野 淳 一	教育社会学B・演習
	専任准教授	中 田 雅 美★	ソーシャルケア論A・B・演習
	専任准教授	中 原 純	社会統計学A・B・演習
	専任准教授	森 田 次 朗	教育社会学A・演習
専任講師	中 野 歩 美★	社会人類学A・B・演習	

★…指導教員として選択できません。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。

# 法学研究科

法律学専攻  
【博士後期課程】

●以下の事項は「[研究科共通ページ](#)」を参照してください。

入学者受入れの方針／出願方法／検定料／受験票の受取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／研究指導教員の決定／個人情報の取扱い／経済支援等／キャンパスマップ（試験日集合場所）

●出願書類（所定用紙）については**巻末**を確認してください。

# 1. 入学定員・試験区分（選抜方式）・コース制

研究科	専攻	課程	試験区分（選抜方式）*	入学定員
法学	法律学	博士後期	一般・留学生選抜	2名

※同一日程における複数の試験区分の併願不可。

## 2. 出願資格

試験区分	出願資格
一般選抜	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2024年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①修士の学位又は専門職学位を有する者</li> <li>②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</li> <li>③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</li> <li>④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</li> <li>⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者</li> <li>⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者</li> <li>⑦文部科学大臣の指定した者</li> <li>⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者</li> </ul> <p><b>【出願資格審査について】</b> 出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>
留学生選抜	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得られる者</li> </ul> <p>※ただし、日本において通常の高等学校教育の課程又は大学教育の課程を含めて、学校教育における7年以上の課程を修了した者及び修了見込みの者は、留学生選抜には出願できない。</p>
全試験区分共通 外国人留学生のみ	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者</li> <li>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者</li> <li>③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。） ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（見込みを含む）は対象外とする。</li> <li>④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認めた者</li> </ul> <p><b>【出願資格審査について】</b> 出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>



# 3. 入試日程一覧

## 日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象\*

\*日本国内在住であっても、2024年3月11日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup> 最終日 消印有効	試験日	可否通知 発送日	入学手続締切日 消印有効	入学辞退 手続締切日 必着
後期日程	博士後期	一般留学生	2024年 1月22日(月) ) 2月1日(木)	2024年 2月17日(土)	2024年 2月28日(水)	【入学手続】 2024年 3月11日(月)	2024年 3月31日(日)

## 日本国外在住の外国人留学生対象\* \*…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup> 最終日 消印有効	試験日	可否通知 発送日	入学手続締切日 <sup>※2</sup> 消印有効	入学辞退 手続締切日 必着
前期日程のみ	博士後期	一般留学生	2023年 8月23日(水) ) 9月1日(金)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	【第一次入学手続】 2023年 10月13日(金) 【最終入学手続】 2023年 11月10日(金)	2024年 3月31日(日)

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。  
外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

- 【第一次入学手続】 入学金の納入のみ
- 【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付
- 【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

法  
学

# 4. 研究指導希望教員との事前面談

志願にあたっては、研究指導を希望する教員との事前面談が必要となります。出願期間前に日程の余裕をもって教務センター（大学院係）へ連絡してください。面談日時を調整します。

# 5. 選抜方法

- ①当日の試験、②出身大学院の成績、③論文又はこれに代わる業績を記す書類、④研究計画書 によって行います。

## 6. 試験科目・時間等

専攻	試験区分	試験時間	試験科目	
法律学	一般	9 : 30 } 12 : 30	<b>外国語</b> ①英語Ⅰ ②英語Ⅱ ③ドイツ語Ⅰ ④ドイツ語Ⅱ ⑤フランス語Ⅰ ⑥フランス語Ⅱ ⑦中国語Ⅰ ⑧中国語Ⅱ ・上記①～⑧の科目の中から、 <b>母語を除く2科目</b> を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（出願後の変更は不可）。 ・法史学・日本政治史を志望する者は「古文書読解Ⅰ」「古文書読解Ⅱ」で代えることができる。 ・科目選択にあたっては、同一言語（Ⅰ・Ⅱ）の選択可。 ※Ⅰ・Ⅱは難易度を表すものではない。 ・研究上必要な外国語（又は言語関連科目）と出願時に申請した科目に齟齬がある場合、受験科目の変更を指示する場合がある（出願後に通知）。 ※言語関連科目とは「古文書読解Ⅰ・Ⅱ」を指す。 ・英和・和英・独和・和独・仏和・和仏・中日・日中・国語・漢和・くずし字辞典等持込可（どのような種類の辞典を何冊持参使用してもよいが、電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。	
		14 : 00 } 15 : 30	<b>専門科目</b> ・研究指導希望教員の専攻分野の科目（志望専門科目）1科目又は当該教員の指定する専門科目1科目を受験すること（出願後の変更は不可）。 ・研究指導希望教員の専攻分野及び専門科目は、後掲「教員組織」を参照すること。 ・本研究科博士前期課程（修士課程）研究コースより進学する者、その他これと同等の教育課程を修了した者と本研究科委員会において認められた者は専門科目を免除。	
		16 : 00* }	<b>口頭試問</b> ・教育・指導に対する適性、課程での研究・学習を始めるのに必要な専門的知識、学位論文の完成に向けた研究計画の観点から試問を行う。	
	留学生	9 : 30 } 12 : 30	<b>外国語</b> ①英語Ⅰ ②英語Ⅱ ③ドイツ語Ⅰ ④ドイツ語Ⅱ ⑤フランス語Ⅰ ⑥フランス語Ⅱ ⑦中国語Ⅰ ⑧中国語Ⅱ ⑨日本語Ⅰ ⑩日本語Ⅱ ・上記①～⑩の科目の中から、 <b>母語を除く2科目</b> を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（出願後の変更は不可）。 ・法史学・日本政治史を志望する者は「古文書読解Ⅰ」「古文書読解Ⅱ」で代えることができる。 ・科目選択にあたっては、同一言語（Ⅰ・Ⅱ）の選択可。 ※Ⅰ・Ⅱは難易度を表すものではない。 ・研究上必要な外国語（又は言語関連科目）と出願時に申請した科目に齟齬がある場合、受験科目の変更を指示する場合がある（出願後に通知）。 ※言語関連科目とは「古文書読解Ⅰ・Ⅱ」を指す。 ・英和・和英・独和・和独・仏和・和仏・中日・日中・国語・漢和・くずし字辞典等持込可（どのような種類の辞典を何冊持参使用してもよいが、電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。	
			14 : 00 } 15 : 30	<b>専門科目</b> ・研究指導希望教員の専攻分野の科目（志望専門科目）1科目又は当該教員の指定する専門科目1科目を受験すること（出願後の変更は不可）。 ・研究指導希望教員の専攻分野及び専門科目は、後掲「教員組織」を参照すること。 ・本研究科博士前期課程（修士課程）研究コースより進学する者、その他これと同等の教育課程を修了した者と本研究科委員会において認められた者は専門科目を免除。
			16 : 00*～	<b>口頭試問</b> ・教育・指導に対する適性、課程での研究・学習を始めるのに必要な専門的知識、学位論文の完成に向けた研究計画の観点から試問を行う。

※…口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

# 7. 試験当日集合場所・時間

一般選抜・留学生選抜——名古屋キャンパス0号館（センタービル）正面入口（建物内） 9：00集合

# 8. 出願書類

## 【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②英語以外の外国語で記載された書類（修了証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ③所定用紙以外の書式自由の書類（別紙等）はA4判サイズ用紙で作成してください。
- ④出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑤志願にあたっては、研究指導希望教員との事前面談を必要とします。出願期間前に日程の余裕をもって教務センター（大学院係）へ連絡してください。面談日時等の調整をします。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験票に323円分の切手を貼付すること。</li> <li>・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3カ月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。</li> <li>・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。</li> </ul>
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。</li> </ul>
志願書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末—法学・志願書を使用すること。</li> <li>・「外国語又は論文科目で受験する科目」欄は、受験する科目名を明確に記入すること。</li> <li>・「志望専門科目」欄は、後掲「教員組織」を参照の上、選択し記入すること。</li> <li>・研究指導希望教員に「研究指導希望教員面談日・研究指導希望教員受入承諾印」欄の記入・捺印を依頼すること。</li> <li>・外国人留学生は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。</li> <li>・裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。</li> <li>・裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等</li> <li>・裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制+中学校3年制+高等学校3年制+大学4年制=合計16年制</li> <li>・裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。</li> </ul>
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式自由（ただし、巻末-研究計画書表紙をつけること）</li> <li>・本研究科で研究したい分野、研究計画、研究方法、受けた指導について記入すること。</li> <li>・2,000字程度を目安とすること。</li> </ul>

法  
学

書類名称	詳細
論文等 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末—論文等表紙をつけること。</li> <li>・次の①②を提出すること。</li> <li>①修士論文又はこれに代わる業績 3部</li> <li>②上記①の要旨（A4判用紙、書式自由、4,000字以内） 3部</li> <li>※上記①②いずれもコピー可。返却はしない。</li> <li>※日本語以外の言語によって作成された論文を提出する場合は、日本語による論文要旨（A4判用紙、書式自由、4,000字以内）を併せて提出すること。</li> </ul>
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。</li> </ul>

### 以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細
日本語の学力に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願資格の根拠となる書類を提出すること。</li> <li>例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）、日本留学試験の「成績通知書」（コピー）、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書 等</li> <li>※コピーを提出する場合、証明する書類の原本をA4判サイズ用紙にコピーして、氏名（カタカナ表記）と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。</li> <li>※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。</li> </ul>
住民票 又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの（原本）を提出すること。</li> <li>・在留カードの場合は、表面と裏面をA4判サイズの用紙にコピーして提出すること。</li> <li>※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の可否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自ら確認すること。</li> </ul>
身元保証書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末—身元保証書を使用すること。</li> <li>※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。</li> <li>※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。</li> </ul>
パスポートの コピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔写真のページのコピーを提出すること。</li> </ul>
学歴認証に関する証明書 【巻末書類（表紙）】	<p>〈中国の教育機関（大学や大学院）を卒業／修了した者（含見込）のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P.6～7に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。</li> <li>・巻末—学歴認証表紙をつけること。また、巻末—学歴認証表紙には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する第三者閲覧用コード（Online Verification Code）をもれなく記入すること。</li> </ul>

## 9. 教員組織

法学研究科長 土井 崇弘

博士後期課程	職 位	名 前	専攻分野（専門科目）
	専任教授	京 俊 介	政治過程論
	専任教授	柴 田 洋 二 郎	労働法
	専任教授	杉 島 由 美 子	民法
	専任教授	土 井 崇 弘	法哲学
	専任教授	土 岐 孝 宏	企業法
	専任教授	中 川 由 賀	刑法
	専任教授	新 里 慶 一	企業法
	専任教授	古 川 浩 司	国際関係論
	専任教授	保 条 成 宏	刑法
	専任教授	皆 川 治 廣	憲法訴訟論
	専任教授	森 ま ど か	企業法
	専任准教授	上 田 貴 彦	民法
	専任准教授	張 栄 紅	行政法
	専任准教授	濱 崎 智 江	民法
専任准教授	矢 切 努	法史学	

※志望する指導教員の専攻分野及び専門科目（志願書に記入する「志望専門科目」）は、上表の右端欄を参照してください。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。



# 経済学研究科

経済学専攻

【博士後期課程】

総合政策学専攻

【博士後期課程】

- 以下の事項は「[研究科共通ページ](#)」を参照してください。

入学者受入れの方針／出願方法／検定料／受験票の受取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／研究指導教員の決定／個人情報の取扱い／経済支援等／キャンパスマップ（試験日集合場所）

- 出願書類（所定用紙）は**巻末**を確認してください。
- 経済学専攻博士後期課程のみ2024年度秋学期入学試験を実施します。2024年度秋学期入学試験要項は2024年5月に本学公式ホームページ上で公表します。

# 1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分	入学定員
経済学	経済学	博士後期	一般選抜	2名*
	総合政策学	博士後期	一般選抜	2名

※…経済学専攻博士後期課程の入学定員は2024年度秋学期入学試験の定員との合算人数を示す。

学内特別選抜については別冊子『2024年度中京大学大学院【学内特別選抜】入学試験要項』（教務センター（大学院係）窓口にて配付）を参照してください。

# 2. 出願資格

試験区分	出願資格
<p><b>一般選抜</b></p> <p><b>経済学専攻</b></p> <p><b>総合政策学専攻</b></p>	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2024年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①修士の学位や専門職学位を有する者</p> <p>②外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者</p> <p>⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者</p> <p>⑦文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b> 出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>
<p><b>外国人留学生のみ</b></p>	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <p>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者</p> <p>③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。）</p> <p>※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（見込みを含む）は対象外とする。</p> <p>④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認めた者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b> 出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>



# 3. 入試日程一覧

## 日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象\*

\*日本国内在住であっても、2024年3月11日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup>		試験日	可否通知 発送日	入学手続締切日 <sup>※2</sup>		入学辞退 手続締切日 必着
				最終日 消印有効				消印有効		
前期日程	総合政策学	博士後期 <sup>※3</sup>	一般	2023年 8月23日(水)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	2023年 10月4日(水)	【第一次入学手続】 2023年 10月13日(金)	2024年 3月31日(日)	
				9月1日(金)				【最終入学手続】 2024年 3月11日(月)		
後期日程	経済学	博士後期		2024年 1月22日(月)	2024年 2月17日(土)	2024年 2月28日(水)	2024年 2月28日(水)	【入学手続】 2024年 3月11日(月)		
	総合政策学			2月1日(木)						

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

【第一次入学手続】 入学金の納入のみ

【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付

【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

※3…総合政策学専攻博士後期課程前期日程入試は、既に修士課程を修了している方のみ出願が可能です（2024年3月31日までに修士課程を修了する見込みである方は後期日程で出願してください）。

## 日本国外在住の外国人留学生対象\* \*…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup>		試験日	可否通知 発送日	入学手続締切日 <sup>※2</sup>		入学辞退 手続締切日 必着
				最終日 消印有効				消印有効		
前期日程のみ	経済学 <sup>※3</sup>	博士後期	一般	2023年 6月5日(月)	2023年 7月1日(土)	2023年 7月14日(金)	2023年 7月14日(金)	【第一次入学手続】 2023年 7月28日(金)	2024年 3月31日(日)	
	6月15日(木)			【最終入学手続】 2023年 11月10日(金)						
	経済学 <sup>※3</sup> 総合政策学			2023年 8月23日(水)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	2023年 10月4日(水)	【第一次入学手続】 2023年 10月13日(金)		
			9月1日(金)	【最終入学手続】 2023年 11月10日(金)						

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

【第一次入学手続】 入学金の納入のみ

【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付

【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

※3…経済学専攻の日本国外在住の外国人留学生対象入試（前期日程のみ）は2つの試験日程を設けています。

# 4. 研究指導希望教員との事前面談

志願にあたっては、研究指導を希望する教員との事前面談が必要となります。出願期間前に日程の余裕をもってアポイントをとってください。

経済学

## 5. 選抜方法

①当日の試験、②論文又はこれに代わる業績を記す書類、③出身大学院の成績によって行います。

## 6. 試験科目・時間等

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
経済学	一般	10:00 } 12:00	<b>英語</b> ・英和辞典1冊持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		13:00 <sup>※</sup> }	<b>面接</b> ・提出論文及び研究計画を中心とする。
総合政策学	一般	10:00 } 12:00	<b>英語</b> ・英和辞典1冊持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		13:00 <sup>※</sup> }	<b>面接</b> ・提出論文及び研究計画を中心とする。

※面接の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

## 7. 試験当日集合場所・時間

名古屋キャンパス0号館（センタービル）正面入口〈建物内〉 9:30集合

# 8. 出願書類

## 【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②英語以外の外国語で記載された書類（修了証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ③所定用紙以外の書式自由の書類は A4判サイズ用紙で作成してください。
- ④出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑤志願にあたっては、研究指導希望教員に連絡をとり面談を受けてください。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験票に323円分の切手を貼付すること。</li> <li>・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。</li> <li>・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。</li> </ul>
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。</li> </ul>
志願書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末－経済学・志願書を使用すること。</li> <li>・研究指導希望教員に「研究指導希望教員との面談日」欄の記入・捺印を依頼すること。</li> <li>・外国人留学生は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。</li> <li>・裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。</li> <li>・裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等</li> <li>・裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制＋中学校3年制＋高等学校3年制＋大学4年制＝合計16年制</li> <li>・裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。</li> </ul>
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わり P.6～7 に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
成績証明書 （含見込）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わり P.6～7 に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式自由（ただし、巻末－研究計画書表紙をつけること）</li> <li>・本研究科・専攻で研究したい分野、研究計画、研究方法、受けたい指導について記入すること。</li> <li>・博士後期課程は2,000字程度を目安とすること。</li> </ul>
論文等 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末－論文等表紙をつけること。</li> <li>・次の①②を提出すること。</li> <li>①修士論文又はこれに代わる業績1部</li> <li>②上記の要旨（4,000字程度）</li> <li>※上記①②いずれもコピー可。返却はしない。</li> </ul>
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。</li> </ul>

**以下は外国人留学生のみ提出してください。**

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細
日本語の学力に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願資格の根拠となる書類を提出すること。</li> <li>例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」(コピー)、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書 等</li> <li>※コピーを提出する場合、証明する書類の原本を A4判サイズ用紙にコピーして、氏名(カタカナ表記)と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。</li> <li>※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。</li> </ul>
住民票 又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの(原本)を提出すること。</li> <li>・在留カードの場合は、表面と裏面を A4判サイズの用紙にコピーして提出すること。</li> <li>※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の可否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自ら確認すること。</li> </ul>
身元保証書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>巻末—身元保証書</b> を使用すること。</li> <li>・保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。</li> <li>・保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。</li> </ul>
パスポートの コピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔写真のページのコピーを提出すること。</li> </ul>
学歴認証に 関する証明書 【巻末書類(表紙)】	<p>〈中国の教育機関(大学や大学院)を卒業/修了した者(含見込)のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P.6~7に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。</li> <li>・ <b>巻末—学歴認証表紙</b> をつけること。また、<b>巻末—学歴認証表紙</b> には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する第三者閲覧用コード(Online Verification Code)をもれなく記入すること。</li> </ul>

# 9. 教員組織

経済学研究科長 中山 恵子

経済学専攻

経済学専攻長 中山 恵子

博士後期課程	職 位	名 前	専攻分野
	専任教授	阿部 英樹	経済史研究
	専任教授	内田 俊博	環境経済学研究
	専任教授	釜田 公良	経済政策研究
	専任教授	小林 毅	金融論研究
	専任教授	近藤 健児	国際経済学研究
	専任教授	鈴木 崇児	都市経済学研究
	専任教授	椿 建也	経済史研究
	専任教授	都丸 善央★	ミクロ経済学研究
	専任教授	中山 恵子	ミクロ経済学研究
	専任教授	平澤 誠	財政政策研究
	専任教授	古川 章好	財政学研究
	専任教授	増田 淳矢	統計学研究
	専任准教授	齊藤 由里恵★	社会保障論研究
	専任准教授	西本 和見★	経済学史研究
専任准教授	深堀 遼太郎★	労働経済学研究	

★…指導教員として選択できません。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。

	職 位	名 前	専攻分野
博士後期課程	専任教授	今 井 良 幸	行政法
	専任教授	太 田 真 治★	国際マーケティング論
	専任教授	大 森 達 也	財政政策論・社会保障論
	専任教授	岡 本 祥 浩	居住福祉論
	専任教授	小 山 佳 枝★	国際法
	専任教授	桑 原 英 明★	行政学・日本行政論
	専任教授	坂 田 隆 文★	流通研究・マーケティング研究
	専任教授	佐 藤 茂 春	政治経済学
	専任教授	佐 道 明 広	日本政治外交論
	専任教授	高 橋 秀 雄★	サービスマーケティング論
	専任教授	竹 田 昌 次★	人的資源管理論
	専任教授	弘 中 史 子	中小企業論
	専任教授	宮 内 美 穂★	ソーシャルビジネス研究・ベンチャー企業研究
	専任准教授	平 良 好 利★	地方政治論
	専任准教授	溜 和 敏★	国際関係論
専任准教授	中 村 将 人★	会計史	

★…指導教員として選択できません。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

# 経営学研究科

経営学専攻

【博士後期課程】

- 以下の事項は「[研究科共通ページ](#)」を参照してください。

入学者受入れの方針／出願方法／検定料／受験票の受取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／研究指導教員の決定／個人情報の取扱い／経済支援等／キャンパスマップ（試験日集合場所）

- 出願書類（所定用紙）については**巻末**を確認してください。

# 1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分（選抜方式）	入学定員
経営学	経営学	博士後期	一般選抜	3名

# 2. 出願資格

試験区分	出願資格
一般選抜	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2024年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①修士の学位又は専門職学位を有する者            ②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者            ⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者            ⑦文部科学大臣の指定した者            ⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b>            出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>
外国人留学生のみ	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <p>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者            ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者            ③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。）            ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（見込みを含む）は対象外とする。            ④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認めた者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b>            出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>



# 3. 入試日程一覧

## 日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象\*

\*日本国内在住であっても、2024年3月11日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	課程	試験区分	出願期間※ <sup>1</sup>		試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日※ <sup>2</sup>		入学辞退 手続締切日 必着
			最終日	消印有効			消印有効		
前期日程	博士後期	一般	2023年 8月23日(水)	)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	【第一次入学手続】 2023年 10月13日(金)	2024年 3月31日(日)	
			9月1日(金)				【最終入学手続】 2024年 3月11日(月)		
後期日程	博士後期	一般	2024年 1月22日(月)	)	2024年 2月17日(土)	2024年 2月28日(水)	【入学手続】 2024年 3月11日(月)		
			2月1日(木)						

## 日本国外在住の外国人留学生対象\* \*…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	課程	試験区分	出願期間※ <sup>1</sup>		試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日※ <sup>2</sup>		入学辞退 手続締切日 必着
			最終日	消印有効			消印有効		
前期日程のみ	博士後期	一般	2023年 8月23日(水)	)	2023年 9月23日(土)	2023年 10月4日(水)	【第一次入学手続】 2023年 10月13日(金)	2024年 3月31日(日)	
			9月1日(金)				【最終入学手続】 2023年 11月10日(金)		

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。  
外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

- 【第一次入学手続】 入学金の納入のみ
- 【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付
- 【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

# 4. 選抜方法

①当日の試験、②出身大学院の成績、③研究計画書 によって行います。

## 5. 試験科目・時間等

試験区分	試験時間	試験科目
一般	10:00 } 12:00	英語 ・英和辞典1冊持込可（電子辞書又はこれに類する機器の持込は不可）。
	13:00 <sup>**</sup> }	面接

※…面接の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

## 6. 試験当日集合場所・時間

一般選抜 名古屋キャンパス0号館（センタービル）正面入口〈建物内〉 9:30集合

## 7. 出願書類

### 【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②英語以外の外国語で記載された書類（修了証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ③所定用紙以外の書式自由の書類はA4判サイズ用紙で作成してください。
- ④出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑤出願前に可能な限り研究指導希望教員にメール等で連絡をとるようにしてください。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験票に323円分の切手を貼付すること。</li> <li>・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。</li> <li>・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。</li> </ul>
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。</li> </ul>
志願書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末一経営学・志願書を使用すること。</li> <li>・「研究指導希望教員名」欄は、第一希望のみ記入すること。</li> <li>・外国人留学生は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。</li> <li>・裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。</li> <li>・裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等</li> <li>・裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制+中学校3年制+高等学校3年制+大学4年制=合計16年制</li> <li>・裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。</li> </ul>
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業/修了した者（含見込）は、上記に代わりP.6～7に記載された書類を提出すること。</li> </ul>

次ページにつづく

書類名称	詳細
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式自由（ただし、<b>巻末－研究計画書表紙</b>をつけること）</li> <li>・本研究科で研究したい分野、研究計画、研究方法、受けた指導について記入すること。</li> <li>・4,000字程度を目安とすること。</li> </ul>
論文等 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>巻末－論文等表紙</b>をつけること。</li> <li>・次の①②を提出すること。</li> <li>①修士論文又はこれに代わる業績 1部</li> <li>②上記①の要旨（A4判サイズ用紙、2,000字程度） 1部</li> <li>※上記①②いずれもコピー可。返却はしない。</li> </ul>
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。</li> </ul>

**以下は外国人留学生のみ提出してください。**

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細
日本語の学力に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願資格の根拠となる書類を提出すること。</li> <li>例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」(コピー)、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書 等</li> <li>※コピーを提出する場合、証明する書類の原本を A4判サイズ用紙にコピーして、氏名(カタカナ表記)と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。</li> <li>※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。</li> </ul>
住民票 又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの(原本)を提出すること。</li> <li>・在留カードの場合は、表面と裏面を A4判サイズの用紙にコピーして提出すること。</li> <li>※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の可否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自ら確認すること。</li> </ul>
身元保証書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>巻末－身元保証書</b>を使用すること。</li> <li>※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。</li> <li>※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。</li> </ul>
パスポートの コピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔写真のページのコピーを提出すること。</li> </ul>
学歴認証に関する証明書 【巻末書類（表紙）】	<p>〈中国の教育機関（大学や大学院）を卒業／修了した者（含見込）のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P.6～7に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。</li> <li>・<b>巻末－学歴認証表紙</b>をつけること。また、<b>巻末－学歴認証表紙</b>には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する第三者閲覧用コード（Online Verification Code）をもれなく記入すること。</li> </ul>

## 8. 教員組織

経営学研究科長 佐藤 祐司

博士後期課程	専任教授	赤 沢 克 洋	マーケティング戦略特殊研究
	専任教授	梅 田 守 彦	会計学特殊研究
	専任教授	川 端 勇 樹	経営管理特殊研究
	専任教授	佐 藤 祐 司	経営科学特殊研究
	専任教授	銭 佑 錫	国際経営特殊研究
	専任教授	谷 口 勇 仁	企業特殊研究
	専任教授	永 石 信	国際ビジネス戦略特殊研究
	専任教授	中 村 雅 章	経営情報特殊研究
	専任教授	峯 岸 信 哉	金融特殊研究
	専任教授	向 日 恒 喜	情報管理特殊研究
	専任教授	矢 部 謙 介	経営財務特殊研究
	専任教授	吉 田 康 英	企業会計特殊研究
	専任准教授	加 藤 政 仁	経営財務特殊研究
	専任准教授	齊 藤 毅★	経営学特殊講義
	専任准教授	櫻 井 雅 充	人的資源管理特殊研究
	専任准教授	濱 田 知 美★	経営学特殊講義
	専任准教授	松 原 日 出 人★	経営学特殊講義
専任講師	井 関 紗 代★	経営学特殊講義	

★…指導教員として選択できません。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。

# 巻末書類

巻末書類のヘッダー	書類名	備考
巻末—文学・志願書	文学研究科志願書	志願する研究科の 志願書を提出
巻末—社会学・志願書	社会学研究科志願書	
巻末—法学・志願書	法学研究科志願書	
巻末—経済学・志願書	経済学研究科志願書	
巻末—経営学・志願書	経営学研究科志願書	
巻末—身元保証書	身元保証書	外国人留学生のみ提出
巻末—研究計画書表紙	研究計画書（表紙）	研究計画書に添付し提出
巻末—論文等表紙	論文等（表紙）	論文や論文概要に1枚のみ 添付し提出
巻末—学歴認証表紙	学歴認証表紙	中国の教育機関を卒業／ 修了した者（含見込）のみ 提出



# 志 願 書

専攻	日本文学・日本語文化専攻	受験番号(大学記入欄)
課程	博士後期課程	
試験区分	一般選抜	
選択科目	①～③から選択し、カッコ内に番号を記入 ●専門科目 ( ) ①日本文学 ②日本語文化 ③日本語学 ●外国語 ( ) ①英語 ②漢文 ③資料解読	

研究指導希望教員名	
-----------	--

研究指導希望教員面談日・ 研究指導希望教員出願承諾印	面談日(西暦) 年 月 日 氏名 _____ (印) ※研究指導希望教員が記入し捺印
-------------------------------	---

氏名	フリガナ	生年月日	(西暦) 年 月 日 ( ) 歳	写真貼付欄 注)3カ月以内に撮影したもの 注)縦4cm×3cm
		性別	男・女	
現住所(連絡先)	〒 _____ TEL( ) - 携帯TEL( ) - E-mailアドレス:			
帰省先	〒 _____ TEL( ) -			

外国人留学生のみ記入	国籍	出願時の在留資格	
		入学後の在留資格(予定)	
	該当するものに○を付し、取得スコア(あるいは学校名)・取得年月を記入すること。		
	日本語の学力	( ) 日本語能力試験(JLPT): N レベル [取得年月: 年 月]	
		( ) 日本留学試験(EJU) : 日本語 /450点(うち記述 /50点) [取得年月: 年 月]	
( ) 日本の大学: 学校名 _____			
( ) その他: _____ [取得年月: 年 月]			

キ  
リ  
ト  
リ

氏名 \_\_\_\_\_

学歴

※日本国外の学校教育を受けた場合は、学校名欄にその国名も記入してください。

区分	学校名	修業年限	入学年月・卒業年月等	学位
高等学校		年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業	
大学	国立・公立・私立 大 学 学 部 学 科 専 攻	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業 卒業見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	
大学院	国立・公立・私立 大学院 研究科 専 攻 課 程	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 修了 修了見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	

小学校から大学卒業までの通算修業年限	年制
--------------------	----

出願資格に関係しない学歴

大学・大学院等	国立・公立・私立	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	
研究生等	国立・公立・私立		(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	

職歴

※日本国外の企業等に勤めていた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

研究歴

※日本国外で研究していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

日本語学習歴【外国人留学生のみ記入】

※日本国外で就学していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	



# 志 願 書

専攻	社会学専攻	受験番号(大学記入欄)	
課程	博士後期課程		
試験区分	( ) 一般選抜 ・ ( ) 留学生選抜		
選択科目 (留学生選抜のみ)	いずれかに○を付す ( ) 英語 ・ ( ) 日本語		
志望専門 (専攻)分野		研究指導 希望教員名	

氏名	フリガナ	生年月日	(西暦) 年 月 日 ( ) 歳	写真貼付欄 注)3カ月以内に 撮影したもの 注)縦4cm×3cm
		性別	男 ・ 女	
現住所 (連絡先)	〒 TEL( ) - 携帯TEL( ) - E-mailアドレス:			
帰省先	〒 TEL( ) -			

外国人留学生のみ記入	国籍	出願時の在留資格	
		入学後の在留資格(予定)	
	該当するものに○を付し、取得スコア(あるいは学校名)・取得年月を記入すること。		
	日本語の学力	( ) 日本語能力試験(JLPT): N レベル [取得年月: 年 月]	
		( ) 日本留学試験(EJU) : 日本語 /450点(うち記述 /50点) [取得年月: 年 月]	
( ) 日本の大学: 学校名 _____			
( ) その他: _____ [取得年月: 年 月]			

キ  
リ  
ト  
リ

氏 名 \_\_\_\_\_

学 歴

※日本国外の学校教育を受けた場合は、学校名欄にその国名も記入してください。

区分	学校名	修業年限	入学年月・卒業年月等	学位
高等学校		年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業	
大学	国立・公立・私立 大 学 学 部 学 科 専 攻	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業 卒業見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	
大学院	国立・公立・私立 大学院 研究科 専 攻 課 程	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 修了 修了見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	

小学校から大学卒業までの通算修業年限	年制
--------------------	----

出願資格に関係しない学歴

大学・大学院等	国立・公立・私立	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	
研究生等	国立・公立・私立		(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	

職 歴

※日本国外の企業等に勤めていた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

研 究 歴

※日本国外で研究していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

日本語学習歴【外国人留学生のみ記入】

※日本国外で就学していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

# 志 願 書

専攻	法学専攻	受験番号(大学記入欄)
課程	博士後期課程	
試験区分 (○を付す)	( ) 一般選抜 ・ ( ) 留学生選抜	
外国語又は 論文科目で 受験する科目	外国語2科目 ( ) ( )	
志望専門科目		研究指導 希望教員名

研究指導希望教員面談日・ 研究指導希望教員出願承諾印	面談日(西暦) 年 月 日 氏名 _____ (印) ※研究指導希望教員が記入し捺印
-------------------------------	---

氏名	フリガナ	生年月日	(西暦) 年 月 日生 ( ) 歳	写真貼付欄 注)3カ月以内に 撮影したもの 注)縦4cm×3cm
		性別	男 ・ 女	
現住所 (連絡先)	〒 _____ TEL( ) - 携帯TEL( ) - E-mailアドレス :			
帰省先	〒 _____ TEL( ) -			

外国人留学生のみ記入	国籍	出願時の在留資格	
		入学後の在留資格(予定)	
	該当するものに○を付し、取得スコア(あるいは学校名)・取得年月を記入すること。		
	日本語の学力	( ) 日本語能力試験(JLPT) : N レベル [取得年月 : 年 月]	
		( ) 日本留学試験(EJU) : 日本語 /450点(うち記述 /50点) [取得年月 : 年 月]	
( ) 日本の大学 : 学校名 _____			
( ) その他 : _____ [取得年月 : 年 月]			

氏 名 \_\_\_\_\_

学 歴

※日本国外の学校教育を受けた場合は、学校名欄にその国名も記入してください。

区分	学校名	修業年限	入学年月・卒業年月等	学位
高等学校		年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業	
大学	国立・公立・私立 大 学 学 部 学 科 専 攻	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業 卒業見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	
大学院	国立・公立・私立 大学院 研究科 専 攻 課 程	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 修了 修了見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	

小学校から大学卒業までの通算修業年限	年制
--------------------	----

出願資格に関係しない学歴

大学・大学院等	国立・公立・私立	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	
研究生等	国立・公立・私立		(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	

職 歴

※日本国外の企業等に勤めていた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

研 究 歴

※日本国外で研究していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

日本語学習歴【外国人留学生のみ記入】

※日本国外で就学していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

# 志 願 書

専攻 (○を付す)	( )経済学専攻 ( )総合政策学専攻	受験番号(大学記入欄)
課程	博士後期課程	

志望専門 (専攻)科目	経済学専攻志願者のみ	研究指導 希望教員名	
----------------	------------	---------------	--

研究指導希望教員との面談日	面談日(西暦) 年 月 日 ㊦ ※研究指導希望教員が記入し捺印
---------------	------------------------------------

氏名	フリガナ	生年月日	(西暦) 年 月 日生 ( ) 歳	写真貼付欄 注)3カ月以内に撮影したもの 注)縦4cm×3cm
		性別	男 ・ 女	
現住所 (連絡先)	〒 TEL( ) - 携帯TEL( ) - E-mailアドレス:			
帰省先	〒 TEL( ) -			

外国人留学生のみ記入	国籍	出願時の在留資格	
		入学後の在留資格(予定)	
	該当するものに○を付し、取得スコア(あるいは学校名)・取得年月を記入すること。		
	( ) 日本語能力試験(JLPT): N レベル [取得年月: 年 月]		
	( ) 日本留学試験(EJU) : 日本語 /450点(うち記述 /50点) [取得年月: 年 月]		
	( ) 日本の大学: 学校名 _____		
	( ) その他: _____ [取得年月: 年 月]		

キ  
リ  
ト  
リ

氏 名 \_\_\_\_\_

学 歴

※日本国外の学校教育を受けた場合は、学校名欄にその国名も記入してください。

区分	学校名	修業年限	入学年月・卒業年月等	学位
高等学校		年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業	
大学	国立・公立・私立 大 学 学 部 学 科 専 攻	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業 卒業見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	
大学院	国立・公立・私立 大学院 研究科 専 攻 課 程	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 修了 修了見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	

小学校から大学卒業までの通算修業年限	年制
--------------------	----

出願資格に関係しない学歴

大学・大学院等	国立・公立・私立	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	
研究生等	国立・公立・私立		(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	

職 歴

※日本国外の企業等に勤めていた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

研 究 歴

※日本国外で研究していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

日本語学習歴【外国人留学生のみ記入】

※日本国外で就学していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

# 志 願 書

専 攻	経営学専攻	受験番号(大学記入欄)
課 程	博士後期課程	

研究指導希望 教員名	
---------------	--

氏 名	フリガナ	生年 月日	(西暦) 年 月 日生 ( ) 歳	写真貼付欄 注)3カ月以内に 撮影したもの 注)縦4cm×3cm
		性別	男 ・ 女	
現住所 (連絡先)	〒 TEL( ) - 携帯TEL( ) - E-mailアドレス :			
帰省先	〒 TEL( ) -			

外国人留学生のみ記入	国 籍	出願時の在留資格	
		入学後の在留資格(予定)	
	該当するものに○を付し、取得スコア(あるいは学校名)・取得年月を記入すること。		
	日 本 語 の 学 力	( ) 日本語能力試験 (JLPT) : N レベル [取得年月 : ____ 年 ____ 月]	
		( ) 日本留学試験 (EJU) : 日本語 /450点 (うち記述 /50点) [取得年月 : ____ 年 ____ 月]	
( ) 日本の大学 : 学校名 _____			
( ) その他 : _____ [取得年月 : ____ 年 ____ 月]			

キ  
リ  
ト  
リ

氏 名 \_\_\_\_\_

学 歴

※日本国外の学校教育を受けた場合は、学校名欄にその国名も記入してください。

区分	学校名	修業年限	入学年月・卒業年月等	学位
高等学校		年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業	
大学	国立・公立・私立 大 学 学 部 学 科 専 攻	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業 卒業見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	
大学院	国立・公立・私立 大学院 研究科 専 攻 課 程	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 修了 修了見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	

小学校から大学卒業までの通算修業年限	年制
--------------------	----

出願資格に関係しない学歴

大学・大学院等	国立・公立・私立	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	
研究生等	国立・公立・私立		(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	

職 歴

※日本国外の企業等に勤めていた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

研 究 歴

※日本国外で研究していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

日本語学習歴【外国人留学生のみ記入】

※日本国外で就学していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	



## 身元保証書

この身元保証書は、外国人留学生のみ提出すること。

出願研究科・専攻	研究科		専攻	課程	博士後期課程
氏名	フリガナ				
	漢字				
	ローマ字				
生年月日 (西暦)	年 月 日生	年齢・性別	歳 男・女	国籍	
現住所	〒  TEL( ) -				

## 中京大学長 殿

私は上記の者が中京大学大学院留学生として日本に在留中、責任をもって下記事項を保証いたします。

- 本人が学業に専念するよう監督すること
- 本人が学費、生活費、帰国旅費及び医療費を支払えないときの負担
- 本人が日本国法令上関係するあらゆる場合の身元引き受け

フリガナ  
保証人氏名 \_\_\_\_\_  
〒 \_\_\_\_\_

現住所 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) - \_\_\_\_\_ 携帯電話番号 ( ) - \_\_\_\_\_

職業 (詳細に) \_\_\_\_\_

年収 (税込み) \_\_\_\_\_

本人との関係 \_\_\_\_\_

日付 (西暦) 年 月 日 署名 \_\_\_\_\_ (印)

保証人は日本に居住し、独立して生計を営んでいる者で、在学期間中の本人に関する全ての事項について保証できる者とする (日本国籍を有していなくても可)。



受験番号 (大学記入欄)

## 研究計画書

キ  
リ  
ト  
リ

出願研究科・ 専攻・課程	研究科	専攻	博士後期課程
フリガナ			
氏名			
<u>研究テーマ</u>			



受験番号（大学記入欄）

## 論文等表紙

以下の名称の出願書類を提出する際にこの表紙をつけること。  
複数部提出する場合は、1部のみでよい。

研究科名	専攻名	課程	書類名称
文学	日本文学・日本語文化	博士後期	論文等
社会学	社会学	博士後期	論文等
法学	法律学	博士後期	論文等
経済学	経済学 総合政策学	博士後期	論文等
経営学	経営学	博士後期	論文等

論文を作成していない場合で、本紙のみの提出を認めている研究科・専攻については、以下のチェック欄に☑を記入すること。

作成していないため提出しません

出願研究科・ 専攻・課程	研究科	専攻	博士後期課程
フリガナ			
氏名			



受験番号（大学記入欄）

# 学歴認証表紙

以下の名称の証明書を提出する際にこの表紙をつけること。

## 卒業(見込)証明書 又は 修了(見込)証明書

以下の書類①、②の両方を提出すること。	提出したものに チェックすること
<大学又は大学院を卒業/修了した者> ① 「中国高等教育学位在线验证报告」の写し ② 「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の写し	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<大学又は大学院に在学中の者> ① 「教育部学籍在线验证报告」の写し ② 「Online Verification Report of Student Record」の写し	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

## 成績(見込)証明書

以下①～③のいずれかの証明書を提出すること。	提出したものに チェックすること
① 最終出身大学が発行した成績証明書の原本	<input type="checkbox"/>
② 中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行した「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し	<input type="checkbox"/>
③ CHSI日本代理機構が発行した「成績認証報告書」の原本	<input type="checkbox"/>

中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行するWeb認証の第三者閲覧用コード（Online Verification Code）を記入すること。

出願研究科・ 専攻・課程	研究科	専攻	博士後期課程
フリガナ			
氏名			







## 入試に関する問い合わせ

中京大学 教務センター（大学院係）

TEL (052) 835-9863 〈受付時間〉 平日 9:00~17:00

窓口 名古屋キャンパス5号館1階

E-mail [gs-office@ml.chukyo-u.ac.jp](mailto:gs-office@ml.chukyo-u.ac.jp)

### 名古屋キャンパス

文学研究科・法学研究科・経済学研究科・経営学研究科

〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2

### 豊田キャンパス

社会学研究科

〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立101

★この要項は2023年5月現在に確認できる内容に基づいて作成しています。このため、入学時には専任教員等変更の可能性がります。